

各整備の概算整備費（参考）

これまでに提案された施策等の整備について、参考として一般的な類似事業の金額を算定しました。実際に整備する場合には、施設の規模やグレードなどを考慮したうえで、再度、算定しなおす必要があります。

整備（案）	概算整備費	概算整備費算出のための設定条件	
東側ゾーン	歴史文化の資料館	約 5 億円	敷地面積 3000 m ² 、床面積 1500 m ² 程度の資料館（原地区センターの床面積（約 27,00 m ² ）の半分程度）を整備するものとして、用地費 5 万/m ² 、施設整備費 20 万/m ² で試算
	観光案内・休憩所	約 1.0 億円	床面積 200 m ² 、敷地 400 m ² 程度の施設を整備するものとして、整備費 20 万/m ² +用地費 5 万/m ² で試算
	原駅南北の回遊性確保（駅舎改修）	約 30 億円	自由通路駅舎改築計画の事例（袋井駅）より想定
	海岸、原駅から浮島 IC へつながる交通軸	約 40 億円	20m の道路を 2km 整備するものとし、整備費 5 万/m ² +用地費 5 万/m ² で試算
	沼川新放水路整備	—	事業費精査中
西側ゾーン	富士山などの眺望を活かした施設	約 1.5 億円	展望台施設整備の事例（富山港展望台）より 1.5 億円を想定
	医療施設（高齢者施設、子どものための医療施設、介護施設など）	約 225 億円	市民病院建設計画の事例（中東遠総合医療センター）より想定
	看護、介護関連の学校	約 15 億円	床面積 3000 m ² 、敷地 10000 m ² 程度の施設を整備するものとして、整備費 20 万/m ² +用地費 5 万/m ² で試算
	公園・グラウンド・スポーツ施設	約 14 億円	20000 m ² の公園を整備するものとして、整備費 2 万/m ² +用地費 5 万/m ² で試算
	貨物駅	約 140 億円	現計画における概算事業費
	南北道路の新設	約 60 億円 （オーバー立体）	他事例（湖西市）の事業費（用地費込み）約 30 億円より、2 路線整備するものとして試算。
	狭隘道路の改善	約 3 億円	1km の狭隘道路を整備するとして、用地取得分 2m×10000m×5 万/m ² +整備費 1km×4m×5 万円/m ² で試算
	津波避難タワー	約 2 億円	津波避難タワーの事例（袋井市）より想定
北側ゾーン	道の駅（観光センター、飲食、物販、仮眠所など）	約 7 億円	平均的な道の駅（施設面積 1000 m ² ）の整備費を採用
	霊園・メモリアル公園	約 20 億円	2ha 程度の霊園を整備するとして、整備費 5 万/m ² +用地費 5 万/m ² で試算
	ピオトープ・自然・運動公園	約 20 億円	2ha 程度のピオトープ及び市民農園、運動公園を整備するとして、整備費 5 万/m ² +用地費 5 万/m ² で試算